

企業見学会

大阪管区气象台
大阪ガス株式会社
実験集合住宅 NEXT21

REPORT

「学ぶこと」と「働くこと」をつなぐ
高校生インターンシップ職業体験レポート

■ 新年のご挨拶

- ・山口 敬三会長
- ・井戸 敏三兵庫県知事
- ・協会顧問

■ 平成28年 新年交礼会

県庁 だより 平成27年度協会事業
新会員 だより



お知らせ 表紙全体を取り込んでください。新年会の臨場感あふれる様子をご覧いただけます。
方法については、本誌裏表紙をご覧ください。

発行／一般社団法人 兵庫県空調衛生工業協会



一般社団法人 兵庫県空調衛生工業協会
tel.078-341-0991 fax.078-341-0874
http://www.hyogo-kuai.or.jp

私たちは、兵庫県と防災協定を結んでいます。
ライフラインを守り、災害時の復旧に尽くします。

新年交礼会の模様の動画を、スマートフォンまたはタブレット型端末でご覧いただくために。

①「COCOAR(ココアル)アプリ」は



から無料ダウンロードできます。
下のQRコード、もしくはiPhoneやiPadなどのiOS搭載機種はApp Storeへ接続します。
Android端末はGoogle Playへ接続します。



▲ iOSはこちら



▲ Androidはこちら

② **ココアル** で検索!!

COCOARを検索し、COCOARアプリ(無料)をダウンロードして下さい。
※対応OS:iOS5.0以上、Android4.0以上
(Androidは一部対応していない場合がございます。)

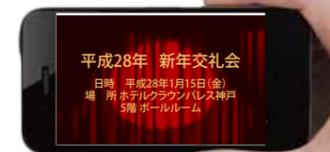
③ COCOARを使って動画を見る方法

- ① アプリを起動し、画面のマークをタップ(突く)します。
- ② **check!! AR** マークのついた表紙の画像にかざしてみてください。



円で、囲まれたエリアにカメラを向けてピントが合うのを待ちます。
※画面に光が反射しない環境でスキャンしてください。

③ 動画が始まります。



平成28年 新年交礼会
日時 平成28年1月15日(金)
場所 ホテルクラウンパレス神戸
3階 ホールルーム



(一社)兵庫県空調衛生工業協会
会長 山口 敬三

あけましておめでとーうございませう。

今年はこのほか穏やかなお正月で、皆様には健やかな年のはじめを迎えられたことお慶び申し上げます。昨年五月の総会で、神田 武前会長から引き継ぎまして、協会事業の発展や行政との連携などに皆様の協力をいただき、協会の運営を進めてまいりました。我々兵庫県空調衛生工業協会も会員の減少に悩んでおりましたが、会員の皆様からお声かけもいただき、少しずつ会員賛助会員の増加を見ております。

私も設備業界は、地域の安全・安心や雇用の促進にあたり、地域活性化に貢献していくことはもとより、今後想定される大規模な自然災害に対する復旧などの事業においてもその役割は大きいと考えております。兵庫県空調衛生工業協会は今年度「未来ビジョン委員会」を立ち上げ、設備業の今後、地域経済の活性化に向かってなすべき方向についての検討や工業高校の教職員、生徒を対象として、我々の業種の具体的な仕事の内容、興味を持つていただく仕掛けとして、魅力を訴えるポスター、リーフレットの作成、映像ツールの作成といった取り組みを進めています。今年は一層、県立工業高校校長会議な

どの機会をとらえ、啓発にあたるほか、途絶えておりましたインターシップを26年度より復活させましたが、さらに活性化をさせたいと考えております。高校生を会員企業で受け入れていただくことをお願いして、その実績を次の年次に継続することにより入職者の増加にもつながりたいと考えております。我々の業種がこれからの地球問題に重要な業種であり、誇りをもって仕事にあたりたいだけ、引き続き各種研修会などの協会活動を積極的に進めたいと思っております。

また今年度は、日本空調衛生工業協会「全国会議」を近畿支部で開催することになっており、兵庫県空調衛生工業協会が実質的に担当させて頂き兵庫らしさを演出できればと考えております。当協会あげて、全国から参加される同業の皆様をお迎えし、兵庫のホスピタリティを体感して頂きたいと思っております。ご協力いただきますようお願いいたします。

今年度は、全国の同業の皆様と「和」の年となりますよう、また、皆様とともに素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。



兵庫県知事

井戸 敏三

〈兵庫創生に挑む〉

新年あけましておめでとーうございませう。国内では急速な人口減少・少子高齢化、世界では地域紛争が激化する一方で、国境を超えた経済の一体化が進展しています。内外とも変化の激しい今、兵庫においても、新たな発展の枠組みが求められています。

昨秋、本県は、五年間の地域創生戦略を策定しました。今後五十年で百万人以上の人口減少が見込まれます。少子化と高齢化も年々進行します。その中でも兵庫が活力を保ち、将来への希望を持つる地域を目指さねばなりません。それだけに、地域の多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元氣なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。安全こそが県民生活と社会経済活動の基です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実に、安心して暮らし続けられる体制を整えます。

第二は、多彩な人材が活躍できる社会づくり。

女性、若者、高齢者、障害者の一層の社会参加を促します。そのためには、子育て環境の整備や、個性を伸ばす教育に努め、県民一人ひとりの自己実現を目指します。

第三は、活力あふれる地域づくり。科学技術基盤を活かした新産業の創出、大都市近郊を活かす農林水産業の確立など、産業の競争力強化に取り組みます。また、高速道路網の整備、広域観光圏の形成などにより、内外との交流の拡大につなげます。

未来は、私たちの手で変えられる。

そのため、戦略では、自然増や社会増対策を行うとともに、人口が減る中でも実質的な経済成長を実現するという目標を掲げました。地域、地域の持つ多様な資源を活かしつつ、兵庫としてのまとまりを発揮する「多様性と連携」を基本に、皆さんと共に挑みます。「兵庫創生」に向けて、さあスタートを切りましょう。

各地域資源を活かし連携し

めざすは兵庫の新しい展開



新春号／表紙

CONTENTS

YUWA 2016 WINTER No.022

会長挨拶 2

(一社)兵庫県空調衛生工業協会 会長 山口敬三

新年のご挨拶 3

兵庫県知事 井戸敏三

見学会 6

大阪管区气象台

見学会 8

大阪ガス株式会社

実験集合住宅 NEXT 21

協会事業 10

業界の未来に繋がる

取り組みとは.....

高校生インターシップ 11

職業体験レポート

- アイオイ設備工業株式会社
- 株式会社エイダブリューエンジニアリング
- 三神工業株式会社
- 株式会社タイユウ設備
- 株式会社トラス
- ハリマ設備工業株式会社
- 株式会社山口商会
- 山本鑿泉水道株式会社
- 山本環境整備株式会社
- 株式会社イトーヨーギョー
- 建部工業株式会社

平成27年度 協会事業

行政関係者との意見交換 14

委員会等による協会事業 15

県庁だより 16

小野警察署の整備事業について 16

兵庫県立尼崎総合医療センターの整備事業について 17

新会員だより 18



新年交礼会 開催

平成28年1月15日、多数のご来賓と、県下各地よりご参集くださいました会員の皆様のご参加のもと、昨年に引き続き、ホテルクラウンパレス神戸にて盛大に新年交礼会を開催しました。山口会長挨拶の後、吉本副知事、顧問を務められる議員の方々、各政党の方々から大変含蓄のあるご祝辞を頂戴しました。そして、兵庫県理事三石氏の乾杯のご発声で歓談が始まりました。午後7時の中締めまで、ご来賓と会員、また、会員同士の和やかな交流が繰り広げられました。

新会員となられた賛助会員、正会員の方の紹介は、最終ページにお名前と会社名を掲載しております。

【主なご来賓(順不動・敬称略)】

- 吉本知之 兵庫県副知事
- 末松信介 参議院議員
- 藤田孝夫 兵庫県議会議長
- 野口 裕 兵庫県議会議長
- 三石真也 兵庫県理事(技術担当)
- 荒木一聡 兵庫県公営企業管理者
- 笠尾卓朗 兵庫県まちづくり部長
- 梅谷順子 兵庫県環境部長
- 尾田博明 兵庫県土木企画局長
- 小南正雄 兵庫県土木整備部住宅建築局長
- 古結文司 兵庫県土木整備部住宅建築局設備課長
- 中村義朗 神戸市住宅都市局設備担当部長



平成28年 新年のご挨拶



参議院議員
末松 信介

平成二十八年の新春にあたり謹んでお慶びを申し上げます。

日本経済はアベノミクスの下、民間需要についても堅調に推移している状況にありますが、一方空調衛生工事業界においては、人手不足や労務費、資材費の高騰が続き、また、建築工事の遅れによる工期の圧迫が恒常化するなどの課題も抱えています。国としてこれらに的確に対応する必要性を実感しております。

平成26年度のいわゆる「担い手3法」の改正をはじめ、幅広く人材に係る将来に向けた環境作りを進めながら、COP21で採択された「パリ協定」の達成のため、エネルギー使用量の計測やCO2削減・省エネの診断などの分野で、引き続き業界の皆様には先導的役割を担っていただきたいと思っております。

私も引き続き党幹事長代理、党兵庫県連会長として、空調衛生工業協会会員の皆様とともにしっかりと頑張つて参ります。

結びに、この一年の皆様のご平安と益々のご多幸、ご繁栄を祈念致しまして、年頭の挨拶にかえさせていただきます。



兵庫県議会議長
藤田 孝夫

新年あけましておめでとうございます、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「アベノミクス」から「地方創生」更に「億総活躍社会」など創造的な言葉がすっかり定着しました。少しずつ社会が良い方向に変化していく期待感が漂っているようにも感じます。問題はそれら課題を前向きに表わした言葉をどう克服していくかです。

地方議会に対する注目が高まっていますが、兵庫県議会は昨年「中小企業の振興に関する条例」を議員提案で制定しました。兵庫県下の中小企業の位置付けや、県・市町、議会、事業者の果たすべき役割を明確にしました。本年は基本的ビジョン策定と具体的な事業をスタート出来るよう取り組んで参ります。

阪神淡路大震災から21年目の今年、兵庫県行財政構造改革の最終点検年です。国家主導の大胆な金融緩和と市場介入などで好調な税収確保、県民の皆さんのご理解とご協力とで財政健全化目標は概ね達成できそうです。しかし行革は本来、健全な県民生活のためのもので、単なる財政縮減プランにならぬように、とりわけ人口減少社会での行政効率や地域創生戦略で掲げた地域の独自性発揮のための投資も不可欠です。

既成の価値観が大きく変わろうとしている今、柔軟な発想力と経済雇用の現況把握に長けた空調衛生工業協会の皆さんと十分な議論を重ねながら精いっぱい活動して参ります。新しい年が皆さんにとりまして目標達成と繁栄の年となりますことをご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



寿 平成28年 新年交礼会

一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会



兵庫県議会議員
野口 裕

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、日本を取り巻く厳しい国際環境に対応した平和安全法制の制定、TPP合意、さらに温暖化対策の新たな枠組みとなる「パリ協定」の採択など、日本は国際社会の一員としてその責任と役割を担うことを迫られ、今後、具体的な対応が必要となっていきます。

一方で少子高齢化社会に直面し、人口減対策や社会保障対策として消滅都市が叫ばれる中、地方創生に向けた地域戦略が本格的にスタートします。

また、社会保障と税の一体改革の議論の中で、低所得者対策としての軽減税率の議論が自民・公明両党の税調で合意され、来年4月からの消費税の10%への引き上げと同時に外食と酒類を除く食品全般に8%の軽減税率が適用されることが決定しました。

国は、「億総活躍社会」を掲げ、GDP600兆円の達成をはじめとする「新三本の矢」で、経済成長戦略の加速化に向けた取り組みを進めています。

こうした状況の中、兵庫県空調衛生工業協会の皆様におかれましては、大きな課題となっております若手人材の確保と育成に向けインターンシップの取り組みや受注環境の整備など、懸命のご努力を続けられていることに深く敬意を表します。

本年も、現場主義に徹し多くの県民の声を政治に反映し、貴協会の皆様方の発展のため微力ながら尽力させていただきます。

新しい年が、皆様方にとりまして輝かしい一年でありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



兵庫県
まちづくり部長
笠尾 卓朗

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県のまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

阪神・淡路大震災から21年目となる本年は、「建築物の耐震化」、「まちの賑わいの創出」、「既存インフラ等の積極的活用」を推進します。

具体的には、住宅、ホテル等の多数利用建築物の耐震化や県民に対する啓発活動の強化を推進します。また、三宮周辺の再整備の推進、市街化調整区域における計画的なまちづくりを支援していきます。更に空き家対策やオールドニュータウンの再生等にも取り組んでいきます。

昨年は、県有施設の機械・電気設備工事として約40の事業を進めて参りました。本年も、「環境への配慮」「人にやさしい」「災害から暮らしを守る」を設計コンセプトとして、さらなる安全・安心のまちづくりに取り組みで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

大阪管区気象台 見学会開催

見学会 広報委員会主催
見学日:平成27年9月30日(水)



気象庁の組織として各都道府県に気象台があります。大阪管区気象台は大阪府と大阪近辺の担当をしています。気象台のほかにも筑波にある気象研究所では技術開発を行っており、千葉県の柏にある気象大学校も気象庁の組織の中にあります。現在、5000人程度の職員が業務に携わっており、大阪では1000人程度の職員が働いています。マスコットキャラクター「はれるん」は10年前に一般公募で選ばれました。仕事は国家公務員の立場で行って

おり、公務員の使命は国民の生命財産を守ることです。気象や地震など自然を24時間監視することで国民に危険や災害がもたらされる時に情報を発表し、注意を促し、身を守ることに努めています。20年前の阪神淡路大震災を契機に地震活動も全国的に多くなり、年に数回は震度5を超える地震が各地で起きています。最近では火山の噴火も起こっているため、それを24時間監視しています。気象については、毎年各地で大きな災害が発生してしまっていますが、少しでも被害を少なくするために、台風や大雨などが接近する時には警報を出し、身を守っていただくことを目標としています。

また、地球環境の面では、話題にもなっています。地球温暖化という気象現象は日本だけでなく、世界や地球を取り巻く空気がもたらす現象です。その現象を監視し、長期的な変動を過去の数百年のデータを基に今後の予測を行っています。世界の気象機関と連携し、監視や予測を行っています。24時間交代で監視を行いながら、危険が迫った時にはテレビやラジオ、自治体の防災無線を通して情報をお届けしています。また、平穏な状態でも船や飛行機が安全に航行できるように専門的な情報を始めとして、天気予報などの生活情報を日々発表しております。テレビのテロップでも伝え、細かい情報は気象庁のホームページで発表しています。土砂災害の時などは、同じ市町村でも本当に危険なところとそうでないところがありますので確認していた



息が詰まるような思いです。気象情報の細かい部分はデジタル放送のdボタンでご覧いただけるような取り組みもされていますので、自分が危険かどうかを判断いただきたいと思っています。

情報の伝達は、日本全国のデータを扱い、各地に必要なデータをお渡ししています。災害時にも情報が途切れることのないように、東京の気象庁本庁のメインシステムと同じようなシステムを現在、西日本でも構築しています。首都直下型地震などで本庁がダメージを受けたとしても大阪から全国へ向けて情報発表ができるようなシステム構築をしているのです。さらに、日々の情報のほかにこれまで蓄えたデータは、今後の予測につながるモデル開発や技術開発に使用しながら各研究機関にも提供しています。

■天気予報について

気象観測船では太平洋などの海洋の観測を続けており、7月7日からは「ひまわり8号」からの衛星画像が2分30秒に一回画像が届き、より細かい雲の変化が捉えられるようになりました。雨雲の動きを観測する気象レーダーや上空に向かって電波を出し、上空の水滴や水分、塵に反射する電波を受けることで上空の風を判断するワインドプロファイラー、雨量や気温を測るアメダスなどさまざまな機械を駆使して観測しています。天気予報に一番重要なのは観測であり、そのデータを全て気象資料総合システム、スーパーコンピュータに集め、解析、予想がされています。スパコンがはじき出した実況と予報を各地方気象台の予報官が経験などを生かしながら、天気予報を行っています。

■地震について

地震火山課の業務は情報を発信するのを緊急作業といひ、震度1以上を監視し、発表しています。東京と大阪は同じ作業をしているのですが、東京が直下型地震により業務ができなくても滞りなく業務ができるような体制をとっています。大阪管区気象台では3名5班15名で、24時間体制で365日対応しています。

地震は体に感じない地震がたくさん発生しているため、札幌、仙台、東京、大阪、福岡、沖縄の6つの気象台で管轄エリアごと

に発生する地震を最終的にマグニチュードや震源を特定する作業を行っています。地震が発生した後にプザーがなり、地震の発生を知らせてくれ、緊急作業を行います。地震計の波形を見ながら、検測しながら震源を求める作業を行っています。地震発生から発表される情報の流れですが、地震発生後、最初に発表されるのが緊急地震速報です。これは震度5弱以上が予測される時に、震度4以上の地域に数秒から数十分程度で発表されます。その後、震度速報が震度3以上を観測した場合、地域ごとに発表され、1分半くらいで発表されます。ここまでの情報は自動的に発表されるようになっています。その後の情報は地震火山課の職員の判断で発表されます。震源の

海域には津波の心配が出てきますので津波注意報や津波警報を発表します。これは3分で発表するようにしていますが、早く発表しないと間に合わない場合もあります。その後震源震度に関する情報、各地の震度に関する情報を5分後に発表します。大きな地震の場合は、短い時間の間に発表されます。

地震はプレートとプレートの境界辺りで発生しており、日本付近で世界の地震の2割程度が発生していると考えられています。2014年には体に感じる地震が2000回も発生していて、体に感じない地震を含めると135000回も発生しています。近畿地方では体に感じる地震が13回、感じない地震を合わせると14000回発生しました。2011年の東北地方太平洋沖地震の時には余震が30万回も発生しました。

昔は職員が体感で震度を決定していましたが、今ほとんど観測地点はありませんでした。今は震度計を全国いたるところに設置しており、合計で4367点も設置されています。震度は気象庁で二元的に発表するようにしています。

私たちは自分の身の安全を守るために常に情報をしっかりと把握し、普段からの備えと早め早めの行動が自分の身、身近な人の命を守ることを認識していきたいものです。



パネルの前に集合・記念撮影



気象庁の業務についての説明を熱心に



さまざまなデータを集結



解析・予想し、天気予報を作成

業界の未来に繋がる取り組みとは……。

未来ビジョン委員会 委員長 高井豊司

『委員の為になる取り組み』、『未来の業界の為になる取り組み』という言葉を自問自答しながら委員会の方向性を考える日々が続いています。そんな中、これから社会に出ようとする新卒者を対象とした人材の確保、育成をしていく取り組みは、どの業種、どの業界でも難しく、特に建設業では深刻な問題になりつつあります。建設業は、「キツイ、汚い、危険」の3Kの業種だからといった一方的な偏った説がそのままとなり、我々の業界としても、そうでないという反論をしつかりし、夢や将来性がある業種であることを訴えて来なかったという事実は否めません。

力も得ながら県施設の空調衛生設備を活用し、工業高校の先生方を対象とした現場見学会を開催することを計画しています。将来的には、就職を考えている学生を対象とした現場見学会、学校などを積極的に訪問し業界の魅力を伝える説明会も開催したいと考えています。

インターシップの受入れについては、会員企業にとって投資となる部分が多々あります。会員、学校にとってモデルとなる実績も示しながら細く長く継続できる仕組みを業界内に整備する必要があります。と思っています。

建設業界において女性の活躍が紹介されるようになりました。業界としても女性の技術者の採用、育成にも一層の努力が必要です。その為に必要な職場環境の改善や共に働く社員の意識改革、長く業界に定着し働いてもらう為の支援策についての検討や議論もしてゆく必要があると思っています。

今後、委員会の理解とご協力を仰ぎながら、委員会メンバーとともに前例や実績に捉われない柔軟な姿勢で、会員企業への入職者支援、人材育成支援に取り組みでいきたいと考えています。

建設業魅力説明会

〈未来ビジョン委員会〉

日時：2015年12月8日(火)
19:10~20:00

場所：県立神崎工業高等学校

兵庫県県土整備部は官民で構成した「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」を設置し、建設企業の若年入職者の確保、育成等を図るための取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、高校生に建設業の魅力を理解してもらい建設業への入職促進を図るため、2015年12月8日(火)に県立神崎工業高等学校において「建設業魅力説明会」を開催しました。当日は、兵庫県電業協会や兵庫県富士工連会とともに当協会からも未来ビジョン委員会のメンバーを中心に9名が講師として参加。15分間の持ち時間で職業説明を行いました。

山口会長による代表挨拶では業界の説明とともに、「建築物の構造は骨格であり、建築物の意匠は容姿です。私たちは頭脳、神経、循環器、血管である設備という要素を建築物に加えていきます。私たちは、『建物にいのちの息吹を与える集団』です」というお話をいただきました。続いて、丸山氏による協会の組織説明、堀川氏による設備工事の役割説明、佐藤氏による空気調和設備工事についてのお話、山中氏による給排水衛生設備工事のお話、全体のまとめを井戸氏が担当し、パンフレットの頁を参考にしながら分かりやすくお話をいただきました。また、独自のアンケートに回答いただくなど率直な意見や感想の収集に努めました。当日のアンケートの集計は以下に掲載しておりますので、ご参照ください。



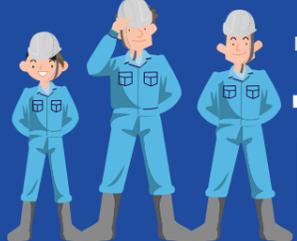
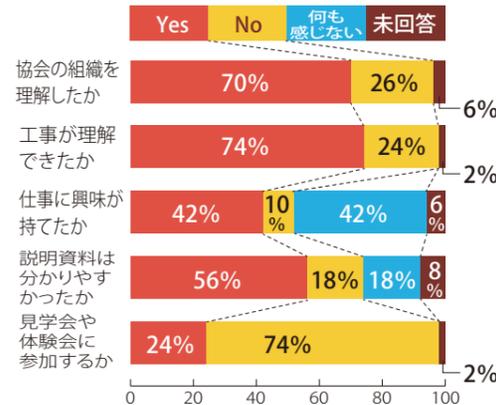
■ 感じた事や要望

- 無料で資格の勉強会を開けばいい
- いろいろだったから絞るのが大変そうだった
- 機会があれば挑戦したいので、その時はよろしく願います
- やる気を出させる講演をしてほしい
- いろいろなところで水道が回っているとは思ってなかった

■ 職選の優先順位 (優先順位の高さの順位)

- 1位 給料
- 2位 仕事の内容
- 3位 職場環境
- 4位 通勤エリア
- 5位 賞与
- 6位 福利厚生
- 7位 残業
- 8位 企業名
- 9位 将来性
- 10位 休暇日数
- 11位 会社の規模
- 12位 社員旅行

■ 説明会に参加して



「学ぶこと」と「働くこと」をつなぐ

高校生インターンシップ 職業体験レポート

高校生インターンシップを受け入れました

- 1 アイオイ設備工業株式会社
- 2 株式会社エイダブリューエンジニアリング
- 3 三神工業株式会社
- 4 株式会社ダイユウ設備
- 5 株式会社トラスト
- 6 ハリマ設備工業株式会社
- 7 株式会社山口商会
- 8 山本鑿泉水道株式会社
山本環境整備株式会社
株式会社イトーヨーギョー
建部工業株式会社

1 アイオイ設備工業株式会社

受入人数：1名
受入日程：平成27年11月9日(月)~13日(金)

神戸市垂水区下畑町字清玄作山550050
代表取締役 中地 正憲

担当者からのメッセージ

朝の挨拶、マナー、現場での態度も非常に良く、好感が持てました。素直でしっかりとした好青年で、たった5日間でしたが、社員の中にすっかりと溶け込んでいたようでした。当社では初めてのことで行き届かないところもあったかと思いますが、今後の人材教育を考える上で大変いい勉強となりました。今後とも受け入れたいと思いますので、どうぞよろしく願っています。

実習生からの体験レポート

上下水の図面の書き方も、1回目、2回目と書くうちに慣れてきたのでよかったです。H-パイプの糊づけも水圧テストで水漏れなく、組立もスムーズにでき、シールテープもすぐにできるようになりました。今後役に立つことを勉強することができてよかったです。ものすごく興味が出てきました。



この5日間、本当にあっという間に過ぎました。総務の仕事をやっていくうちに、家に帰る時についていたパイプを目で追ってしまいます。皆さんにはやさしくしていただきたし、飲み物とお菓子まで買っていたいただき、ありがとうございました。ご迷惑をお掛けしましたが、本当に楽しい5日間でした。本当に有難うございました。

兵庫県立尼崎工業高校 機械科 2年生

2 株式会社エイダブリューエンジニアリング

受入人数：2名
受入日程：平成27年11月9日(月)~13日(金)

西宮市越水町4番22号
代表取締役 金海 正玉

担当者からのメッセージ

当社には二名の高校生が来られました。非常に緊張した面持ち、何か遠慮した感じが第一印象として残っています。インターンシップを行う事になり、私としてもまず、何を体験して頂くか、また、何を勉強してもらうか色々社内的にも前日まで試行錯誤してありました。

初日にまず感じた事は、年の離れた人間同士というものは、全く会話も弾まず、意思疎通を計るも難しさを実感したものでした。

特に弊社の営業種目としての「建築設備工事」と云う、普段身近なものでありながら、一言で説明のつく分野ではなく仕事内容を伝えるものの理解してもらったのか不安を感じたものです。

しかし、二三日間ともなると言葉も弾み冗談ながら、体験に取り組めたのではないかと思います。実際の現場、実務も体験して頂きましたが、一番に大切に思う事は、人とのつながり、何より信頼を得ると云う事が社会人として、また日本人の誇り「物造り(創り)」の魅力を理解して頂きたいと思えます。大いに期待しております。

氏名	所属	担当	備考
山本 拓也	兵庫県立尼崎工業高校	機械科	2年生
山本 拓也	兵庫県立尼崎工業高校	機械科	2年生



兵庫県立尼崎工業高校 機械科 2年生

3

■ 受入人数…2名
■ 受入日程…平成27年11月9日(月)～13日(金)

三神工業株式会社

神戸市中央区磯辺通2丁目1番11号
代表取締役 坂井 貢

実習生からの体験レポート

5日間貴重な体験をさせていただいてありがとうございました。パソコンのCADの使い方は少く接していませんでした。左手でマウスを動かすのは難しいですが、これからは継続していきます。また、社員の方は電話の受け答えがよかったです。現場にも行っていただき感謝しています。普段見ることができないものが見られてよかったです。作業服や安全靴まで用意していただきました。この経験を就職のときに役立てたいです。

実習生からの体験レポート

私は今回のインターンシップでたくさんよい経験ができました。インターンシップの1日目に杉本さんからお話を聞いた時、初めは想像と違ってとても不安でした。私の想像では、学校の工業実習の用に溶接や旋盤をするのかと思っていました。でも、今回のインターンシップでは仕事を大変さや上下関係を学びました。機材を頼んだ際に、その機材が届くのが遅れて厳しく言っているのを目にして、会社では期限など時間を守ることが大切なのだ学びました。また、三神工業株式会社の片は挨拶を大切にしていると思いました。現場に行かせていただいた際も、挨拶や一言声を掛けることで気持ちが引き締まり、怪我や事故を防ぐことも実感しました。現場では他にもいろいろなことを学びました。たとえば、普段私たちは完成している家や建物しか見たことがなかったけれど、今回、現場に行かせていただいたおかげで天井の下の配管やダクトを見ることができました。建築系や設備系の陰の仕事を知ることができました。

兵庫県立尼崎工業高校 機械科 2年生

4

■ 受入人数…1名
■ 受入日程…平成27年11月9日(月)～13日(金)

株式会社ダイユウ設備

神戸市西区玉津町居住96-7
代表取締役 大川 貞雄

担当者からのメッセージ

弊社もインターンシップの受入は初めてで、どのように指導すればよいか少し戸惑いはありましたが、とても素直な青年で、挨拶や返事、言葉遣いなどもよくできており、与えた仕事を自分なりに努力し、とても頑張っていました。私自身も工業高校を卒業し現在に至っているの、自分の若い頃を思い出しながら、この仕事について説明をし、やりがいのある仕事だということを話しました。

実習生からの体験レポート

毎日、成果や反省を確認し、翌日の目標を作業日誌に書いていきました。

■ 成果や反省、感想

11月11日(水)・・・トイレの便器交換と新しい配管の取り付けを入居者の家にお邪魔して見学した。何件か回るうちに工程を覚え、工具渡しや道具運び、ゴミ捨てなど手伝いが少しはできた。



兵庫県立尼崎工業高校 機械科 2年生

5

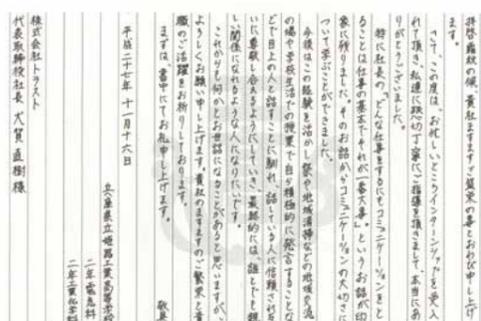
■ 受入人数…2名
■ 受入日程…平成27年11月9日(月)～11日(水)

株式会社トラスト

姫路市中地南町34宝成ビル1F
代表取締役 犬賀 直樹

担当者からのメッセージ

今回、インターンシップを行って思った事は、最近の高校生は非常に人の話をよく聞いて素直だなと思いました。設備工事の話をしても好奇心旺盛で常に質問されるので、こちらの方が逆に初心に帰ってよかったです。改修現場を見学に行った日は流石に慌たださに驚いており、新築現場では配管工事を見学できて非常に喜んでいました。このインターンシップで設備工事に少しでも興味を持っていただければいいなと思いました。今回当社も初めての受け入れでしたので、次回は今回の経験を生かし、初めて来られる高校生にでも設備工事とはどんな事をするのかを解りやすい様に説明出来るようにしたいと思います。



県立姫路工業高校 電気科 2年生
県立姫路工業高校 工業化学科 2年生

6

■ 受入人数…1名
■ 受入日程…平成27年7月27日(月)～28日(火)

ハリマ設備工業株式会社

姫路市網干区大江島10-1
代表取締役 山中 賢作

担当者からのメッセージ

今回のインターンシップは大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。自分たちの高校生時代と現在の高校生の考え方の違いに大きく驚かされました。建設業界の人員不足に対しては大きな問題点ですが、一歩ずつ前進するしかないと感じました。高校や先生と生徒へのアピールをしつつ、入社した後のフォローをしていく。挨拶から始まり、受動的な彼らに積極的な仕事をってもらうまで根気強く指導していかなくてはなりません。また、次年度のインターンシップの受入を希望していきたくと思います。

実習生からの体験レポート

今回の2日間で普段の授業では絶対に経験できないことをさせていただき、非常に貴重で楽しい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

担任の先生からのメッセージ

インターンシップには看護科と福祉科以外全員が夏休みと前期と後期に分かれて参加します。専攻している科の関連の就職先を選択するとは限らず、違う分野に就職する学生も多いのが現状です。就職希望の多くは家から近いことが優先であり、給料を優先するわけではありません。また、施工管理の求人が多いのですが、実際には職人を希望する学生が多いのも現状です。指示してもらう仕事や楽な仕事を優先する傾向にはあるようです。



兵庫県立龍野北高校 環境建設工学科 2年生

7

■ 受入人数…2名
■ 受入日程…平成27年11月9日(月)～13日(金)

株式会社 山口商会

神戸市中央区二宮町3-10-12
代表取締役 山口 敬三

担当者からのメッセージ

挨拶、マナー、作業態度もよく、5日間頑張りましたね。電気科なので給排水設備は学校では学習していない分野の中、真面目に取り組んでいただけたと思います。期間中は専門的知識より今後社会の一員として活躍していくための参考として感じ取っていただけたら幸いです。ご苦労様。

実習生からの体験レポート

今まで身近にあったものがどのように工夫されてできているのかがよく分かっていかなかったけれど、5日間で知ることができました。電気とは違うことを学べてよかったです。配管がある位置もよく分からなかったけれど、どのように設置されてどんな場所にあるか、どんな配管を使っているかを知ることができました。5日間学んだことで活かせることはしっかりと活かしていきたいと思っています。

実習生からの体験レポート

今回、インターンシップに来させていだいて思ったことは、この仕事は建築業界には欠かせないとても大切な仕事なのだと感じました。私たちの生活に水は欠かせません。その大切な水をどう給水、排水するのかが分かってよかったです。ありがとうございました。



兵庫県立尼崎工業高校 電気科 2年生

8

■ 受入人数…1名
■ 受入日程…平成27年8月18日(火)～20日(木)

山本鑿泉水道株式会社

姫路市龍野町6-36
代表取締役 山本 繁之

担当者からのメッセージ

会社の規模、体制の都合もあり、1名、3日間程度しか受入ができませんでした。しかし、今回当社にとっても自身、会社を見つめなおすよい機会となりました。今後とも、この関係を継続し、業界の発展につながればと思います。

実習生からの体験レポート

印象に残った体験は二日目の配管と水圧テストです。こんなことをするのは初めてだったので苦しいところもありましたが、皆さんが優しく教えてくださったのでとても助かりました。作業中は汗をかきながらしていたので頑張っている証拠だと思え、水圧テストも成功したときにはとても達成感がありました。

初日に会社の方に連絡をした時には優しく対応してくださったので安心しました。実際、社長の山本さんを始め、社員の方々もみんな話やすく、いい人ばかりだったと思います。そして様々な会社と接することが多いため、皆さん、コミュニケーション能力の高い人たちがばかりだと感じました。短い3日間でしたが、本当にお世話になり、ありがとうございました。自分はこの会社に来ることができてよかったです。学んだこと以外の人間性なども含め、活かすことができるように頑張りたいです。



兵庫県立龍野北高校 環境建設工学科 2年生

■ チャリティ親睦ゴルフ大会の実施(経営開発安全委員会)

- センチュリー三木ゴルフ倶楽部(三木市) 11月11日(水) 参加 14組55名
(公財)兵庫県青少年本部にチャリティ募金を寄付した。



■ 但馬まるごと感動市(豊岡市)への参加

- 但馬ドーム 11月7日(土)~8日(日)
ボランティア参加 12社12名
設備関係ブース出展



■ 県立神崎工業高等学校の授業・施設見学と高校幹部職員との意見交換会の実施(未来ビジョン委員会)

- 県立神崎工業高校 10月27日(火)



県立神崎工業高等学校の授業・施設見学と高校幹部職員との意見交換会

■ 県立神崎工業高等学校(定時制)生徒への建設業魅力説明会の実施(未来ビジョン委員会)

- 県立神崎工業高校 12月8日(火)



県立神崎工業高等学校(定時制)生徒への建設業魅力説明会

■ 平成28年新年交礼会の開催(総務委員会)

- クラウンパレス神戸 1月15日(金) 参加者 218名

■ 暴力団等不当要求排除研修会の開催(経営開発安全委員会)

- 神戸市勤労会館 1月26日(火) 参加者 77名

■ 県内の工業高等学校長対象の空調衛生設備の現場見学会の実施(未来ビジョン委員会)

- 県災害対策センター 2月2日(火) 参加者19校・20名



現場見学会の様子

お知らせ

大型放射光施設及び兵庫県立粒子線医療センター等の視察会の実施(技術環境委員会)

実施日:平成28年3月8日(火)

視察場所:大型放射光施設(Spring-8)、X線自由電子レーザー施設(SACLA)及び兵庫県立粒子線医療センター

1. 行政関係者との意見交換

■ 新任県民局長、県民センター長を訪問



- 岡本 中播磨県民センター長、片山 西播磨県民局長 10月19日(月)
- 松田 阪神南県民センター長、柳瀬 丹波県民局長(当日不在のため、酒井 副県民局長に面談) 10月21日(水)
- 尾原 淡路県民局長 10月22日(木)



■ 県土整備部との意見交換会

- ひょうご女性交流館
行政懇談会 7月27日(月)、意見交換会 12月17日(木) ※3月にも予定

■ 兵庫県議会(自民党・公明党)との意見交換会

- 兵庫県議会 会議室 ・自民党 9月14日(月) 公明党 7月6日(月)



県との行政懇談会(7月27日)

2. 委員会等による協会事業

■ 第40回通常総会の開催(総務委員会)

- ホテルクラウンパレス神戸 5月27日(水) 参加者 総会88名、懇親会212名

■ 合同委員会の実施

- 神戸市勤労会館 6月16日(火)

■ 賛助会員との意見交換会の実施

- 協会事務所 7月27日(月)

これからの協会運営について、協会幹部役員と賛助会員6名と意見交換を行った。



■ 安全衛生大会の開催(経営開発安全委員会)

- 神戸市勤労会館 10月8日(木)
参加者 86名



兵庫県県土整備部 住宅建築局 設備課長 古結 文司氏
兵庫県労働局労働基準部 安全課安全専門官 畑中 義春氏
兵庫県社会保険労務士会 特定社会保険労務士 衆 ゆかり氏
兵庫県県土整備部 建設業 室長 林 雅彦氏

小野警察署の整備事業について（機械設備工事）

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 主査 久永誠一

1. 小野警察署について
小野警察署は、県内全土警察署設置による治安対策の効果的な推進及び県内全域の治安維持機能の向上を目指して、平成27年11月に小野市に開署しました。本署には女性専用の留置施設が設けられており、機動鑑識隊の北播方面班、犯罪捜査支援室の北播方面分室など本部機能も一部有しています。

1. 設備計画のコンセプト
本工事では、次の3点をコンセプトに整備しました。

- ・省エネルギー性能の確保、環境配慮
警察特有の勤務形態に配慮し、電気式空冷ヒートポンプパッケージエアコン（EHP）による個別空調としました。
- ・各室の換気は全熱交換器を設置して排熱回収を行いました。特に留置施設の換気は、外気処理エアコン（EHP）と全熱交換器を設置して、集約的に外気処理を図ると共に外気負荷の低減を行いました。
- ・エアコン及び全熱交換器は、デマンド制御を組み込んだ集中リモコンを設置しています。
- ・雨水利用設備を設置し、雑用水（便所洗浄水）や散水に活用しています。

2. 維持管理への配慮
警察署内には維持管理を専門に行う職員がいないため、維持管理し易い設備、故障した場合でも運営に支障を来さない設備としました。

- ・ビル用マルチパッケージエアコンを採用し、室外機の系統分けをすることにより故障時の危険分散を図っています。



【建物外観】

・空調換気制御や給水の計量等のプログラムを組み込んだ集中リモコンで制御を行うことにより、維持管理の効率化を図っています。

3. 耐震対策

- ・屋外からの給水引込み管にはポリエチレン管を採用し、地震時の破損対策としています。
- ・飲料用受水槽には緊急遮断弁を設置し、地震時の飲料水の確保を図っています。
- ・飲料用受水槽と雑用水槽は断水になっても署員が使用する所定の水量を貯留しています。

おわりに

警察特有の設備については、常に県警本部及び工事業者の皆様と協議、確認しながら

ら施工を進めてきました。機器器具配管ダクト電気配線照明等の設備が密集し、十分なスペースが確保できない箇所が多数ありましたが、他工事との調整を十分に行い、配管ダクトの施工を工夫して、点検等に支障がないようルート配置にしました。また、特に狭隘な受水槽機械室では維持管理通路を確保した機器や配管の配置としました。

スケジューリング的に施工期間の後半は集中的な施工となりご迷惑をお掛けしましたが、施工業者の皆様のご協力により無事施工を完了することができました。末筆ながら、尽力いただいた施工業者の方々をはじめ、ご協力いただいた全ての方々に厚くお礼を申し上げます。



【敷地全体】

施設概要	
<p>建築名称 小野警察署</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建設場所：小野市中島町535番1 ●防火対象物：消防法施行令 別表第一（十五）項 ●延べ面積：2,885㎡ ●階数：地上5階（警察署棟）、地上2階（車庫・道場棟） ●工期：平成26年6月～平成27年9月 	<ul style="list-style-type: none"> ●設計：兵庫県県土整備部住宅建築局管轄課・設備課 株式会社 宮本設計 ●監理：兵庫県県土整備部住宅建築局管轄課・設備課 ●施工者【建築工事】株式会社 赤鹿建設 【電気設備工事】株式会社 籠谷 【機械設備工事】播磨設備 株式会社 【昇降機設備工事】日本エレベーター製造 株式会社 【太陽光設備工事】株式会社 トモサダ

兵庫県立尼崎総合医療センターの整備事業について（機械設備工事）

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 主査 森兼靖公

1. 兵庫県立尼崎総合医療センターについて
県立尼崎病院と県立塚口病院を統合し、県内公立病院では最大規模（730床）の「兵庫県立尼崎総合医療センター」して、平成27年7月に開院しました。ER型救命救急センター、総合周産期母子医療センター、小児中核病院としてP・I・C・U（小児集中治療室）など、集中治療系の病床を145床有し、阪神地域の中核病院として今まで以上に高度急性期・高度専門医療を提供できる病院として整備しています。

1. 設備の設計コンセプト

阪神淡路大震災や東日本大震災の経験を活かし、「環境に配慮した病院」一人に優しい病院「災害に強い病院」を設備の設計コンセプトとして整備しました。

- 1. 環境に配慮した病院**
- ・省エネルギー・省資源の推進として、マイクコージェネレーションの設置とその廃熱利用、主要設備機器のインバータ制御と台数制御、講堂の空調に外気冷房制御と外気導入量制御の採用、節水型便器や自動水栓の採用、雨水井水濾過水の雑用水利用を行っています。
 - ・中央監視室にはエネルギーマネジメントシステム（BEMS）を設置し、病院全体の省エネルギー・省資源の推進を支援出来るようにしています。

2. 人に優しい病院

- ・病院利用者が使いやすい設備として、オストメイト対応トイレの設置、洋風便器に洗浄暖房便座を設置、病室に病床毎の個別運転が可能なルームエアコンの設



【南東側から見た建物外観】



【熱源機械室】

置、病室に臭気（嘔吐他）発生時の専用排気ファンの設置を行っています。

3. 災害に強い病院

- ・地震・浸水対策として、病院棟（免震構造）の設備配管に免震装置を設置し、主要設備機器を2階以上に、防災拠点となる中央監視室を4階に配置しています。
- ・設備の信頼性向上対策として、熱源機器の多様化・複数台設置（多様化）と稼働燃料の多重化（電気・都市ガス・重油）を行っています。
- ・ライフライン対策として、受水槽等の設置による3日分の給水量確保、非常時の汚水雑排水貯留槽の設置、信頼性のある中庄都市ガスパイプの導入と中庄管供給停

止時のガス導入口の設置を行っています。
・災害時活動対策として、医療ガスアウトレット（酸素吸引）を外来待受や講堂に設置しています。

おわりに

新病院は二つの県立病院を統合した病院であるため、両病院からの様々な要望や医療制度の改定にともなう変更要望等がありました。約2年半という長きに渡り、これら日々変化する様々な要望に対して、工事関係者の皆様に柔軟な対応をしていただいた結果、新病院として無事に完成を迎えることができました。
ご尽力いただいた工事関係者、ご協力いただいた全ての方々に厚くお礼を申し上げます。

施設概要	
<p>建築名称 兵庫県立尼崎総合医療センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建設場所：尼崎市東難波町2丁目176番1 ●防火対象物：消防法施行令 別表第一（六）項イ ●延べ面積：77,377.86㎡ ●階数：地上11階、棟屋2階、地下1階 ●工期：平成24年8月～平成27年1月 	<ul style="list-style-type: none"> ●設計監理：兵庫県県土整備部住宅建築局管轄課・設備課 株式会社 日建設計 ●施工者【建築工事】熊谷・明和・丸正特別共同企業体 【電気設備工事】関電工・銭屋電機・サン電設特別共同企業体 【空調調和設備工事】三機・日設・三神特別共同企業体 【衛生設備工事】三晃・長村・長田松田特別共同企業体 【特高受変電・自家発電設備】栗原・共栄特別共同企業体 【昇降機設備工事】三菱電機ビルテクノサービス株式会社 【ガス設備工事】大阪ガス株式会社 エネルギー事業部 【太陽光設備工事】伊丹産業株式会社

新会員 だより

賛助会員

新会員 だより

正会員

【会社名】関西日立(株)兵庫支店 【代表者】浦長瀬 正一
【所在地】〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町1-4-29
TEL: 078-651-5501 FAX: 078-651-0716
【事業内容】電気工事業、管工事業、機械器具設置工事業、
電気通信工事業

【会社名】近畿重量機工(株) 【代表者】高橋 篤史
【所在地】〒654-0081 神戸市須磨区高倉台1-21-6
TEL: 078-733-4513 FAX: 078-991-9571
【事業内容】土木工事、機械器具設置工事

【会社名】(株)神防社 【代表者】辻 真一
【所在地】〒651-0079 神戸市中央区東雲通3-4-3
TEL: 078-241-3505 FAX: 078-241-3506
【事業内容】管・消防施設工事業

【会社名】(株)菱光テクノス 【代表者】濱浦 康水
【所在地】〒658-0046 神戸市東灘区御影本町5-3-13
TEL: 078-854-7222 FAX: 078-854-7225
【事業内容】管工事業

【会社名】日本電気機器(株) 【代表者】天野 隆史
【所在地】〒531-8518 大阪市北区中津6-6-11
TEL: 06-6452-1271 FAX: 06-6452-2431
【事業内容】管工事業、電気工事、機械器具設置工事

【会社名】環境設備(株) 【代表者】堂角田 啓二
【所在地】〒654-0043 神戸市須磨区外浜町2-9-4
TEL: 078-786-3834 FAX: 078-735-1815
【事業内容】管工事業

【会社名】(株)浅井工業 【代表者】浅井 基弘
【所在地】〒653-0022 神戸市長田区東尻池町4-3-9
TEL: 078-681-2930 FAX: 078-652-2204
【事業内容】管工事業

【会社名】常盤電機(株) 【代表者】常盤 充
【所在地】〒670-0057 姫路市北今宿2-4-1
TEL: 079-298-1121 FAX: 079-296-0241
【事業内容】管工事、電気工事、機械器具設置工事

【会社名】(株)関西水栓 【代表者】花岡 邦明
【所在地】〒652-0898 神戸市兵庫区駅前通2-2-25
TEL: 078-575-1301 FAX: 078-577-0253
【事業内容】管工事業

【会社名】リンナイ(株)兵庫支店 【代表者】土屋 裕治
【所在地】〒651-0084 神戸市中央区磯辺通2-2-22
TEL: 078-262-8163 FAX: 078-271-9622
【事業内容】管工事業

【会社名】(有)畑中钣金工作所 【代表者】畑中 成洋
【所在地】〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-11
TEL: 078-441-4341 FAX: 078-441-4343
【事業内容】管工事業

【会社名】東島断熱(株) 【代表者】大辻 竜夫
【所在地】〒534-0025 大阪市都島区片町2-7-15
TEL: 06-6352-0515 FAX: 06-6352-0518
【事業内容】熱絶縁工事業

【会社名】(株)MANIX 【代表者】松田 幸治
【所在地】〒659-0021 芦屋市春日町8-1
TEL: 0797-21-0476 FAX: 0797-21-0477
【事業内容】管工事、土木工事、建築工事

【会社名】(株)きんぱい 【代表者】相原 敬
【所在地】〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3丁目10-12
TEL: 06-6556-4588 FAX: 06-6556-4587
【事業内容】管工事業

最近、異業種の方々と話すことがよくあり、業種によれば、「業界が崩壊しかけている」、或いは「もともと業界がない」ということをよく聞かされます。そうした話を聞けば聞くほど、まず業界が存在すること自体に感謝するようになりました。業界人の価値観が多様化する中、業界を代表する会の存在が今まで以上に大切になってくるのではなかろうかと考えております。

この会が兵庫県の設備業界を代表する会として近い存在であると考え、再度入会させていただきました。困難な時期に、この会を牽引されてこられた先輩会員の方々に心から敬意を表します。再度の入会に際し、このような挨拶で申し訳ありませんが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



【会社名】株式会社 トータル

【代表取締役】福羅 慎治

【所在地】〒657-0841

神戸市灘区灘南通1丁目3番23号 TOTALビル2F

TEL: 078-805-0188 FAX: 078-805-0199

【事業内容】管工事、建築工事、
内装仕上工事、サイン工事

【会社URL】http://www.total-c.net/

当社は、平成17年に管工事業を主として創業・設立し、これまで、お客様のご要望・ご期待に沿えるよう、日々研鑽を重ねた事業をして参りました。現在では建築・内装工事、サイン工事を含めた大規模な工事も発注して頂けるようになりました。

まだまだ若輩ではありますが、仕事を通じて得られた信頼と、様々な業種の方々とのかかりを大切に、皆様の生活に安心と喜びを感じて頂けるよう、社員ならびに協力会社一同、一丸となり邁進して参ります。この度、兵庫県空調衛生工業協会の一員として、新たなご縁を頂きました事を心より感謝申し上げますとともに、設備・建築業界の発展に少しでも寄与できますよう、更なる努力を続けていく所存でございます。

皆様のご指導、ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。



【会社名】丹生工業株式会社

【代表取締役】東 國隆

【所在地】〒652-0032

神戸市兵庫区荒田町2丁目15-17

TEL: 078-521-2686 FAX: 078-521-3996

【事業内容】管工事、土木工事、建築工事

当社は、平成7年に法人化したまだまの若い会社です。弊社は設備のリニューアルに特化して営業を行っております。

設備の修理リニューアルに邁進して会社を発展させていきたいと思っております。この度は当協会に入会させていただきました誠に有難うございました。

これからは、地域社会の貢献と協会の発展に尽くしていきますので、皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



【会社名】山本環境整備株式会社

【代表取締役】山本 清道

【所在地】〒663-8142

西宮市鳴尾浜1丁目6番

TEL: 0798-44-5500 FAX: 0798-45-5110

【事業内容】給水直結化工事、給水管更新工事、
排水管更新工事、給排水設備劣化診断、
消防設備改修工事、空調工事及び保守管理

当社は、昭和55年(1980年)に山本環境整備株式会社を設立し、マンション・ビルの総合メンテナンス会社としてここまで社業を発展させることができましたのも、ひとえに多くのお客様から厚いご信頼をいただいたおかげと感謝に堪えません。

ますます多様化するライフスタイルに対応する為、企業理念のもと研鑽を怠らず、いつも「縁の下の力持ち」であり続けられるよう不断の努力を続けてまいります。お客様に「やっぱり「ヤマカン」さんにまかせたら安心!」と言って戴ける仕事ができるよう、全社員が一丸となって取り組んでまいります。

これからも皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



【会社名】株式会社エイダプリーエンジニアリング

【代表取締役】金海 正玉

【所在地】〒662-0864

西宮市越水町4番22号

TEL: 0798-75-5432 FAX: 0798-75-5434

【事業内容】管工事業

当社は、平成元年に設立し管工事業を主に扱う空調衛生設備、施工業者になります。エイダプリーエンジニアリングという社名の由来はAir&Water、空気と水の調和を図るという理念のもと、従業員とともに日々邁進しております。

これまで官公庁の公共事業を始め様々な施工経験を積んで参りましたが、さらに枠を広げ時代の変化とともに柔軟な施工に対応できるよう、また、施工管理技士の若手育成に取り組み、今後も発展を続けていきたいと考えております。

これから兵庫県空調衛生工業協会の一員として、皆様からご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



【会社名】株式会社阪神管工業所

【代表取締役】長崎 真人

【所在地】〒662-0855

西宮市江上町7番6号

TEL: 0798-23-1212 FAX: 0798-36-3351

【事業内容】管工事業

再入会です。14年の歳月を経て、再度入会させてもらいます。以前は、業界があることがごく当たり前で、存在していることの有難さを殊更考えることもありませんでした。

編集スタッフ

■ 広報委員会

委員長 山本 繁之
副委員長 齊藤 保晶
副委員長 藤岡 建也
委員 鶴岡 徹
委員 島津 秀伸
委員 下井 宏之
委員 松田 芳典
委員 安田 清一



広報委員 島津秀伸

編集後記

「和」の「和」は「調和」の「和」です。昨年(2015年)は当協会にとって変化があった年でした。会長が変わりましたし組織も変わりました。これから我々の業界をとりまく環境も変化していくと思いますが、それに合わせて良い方向へ変化(進化)していかなければなりません。

広報委員会も本誌をはじめ、協会内外に向けて為になる情報を発信していけるよう励んでまいりますので、今後とも会員皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。